

こころの駅舎 がん患者さん “あるある”かわら版

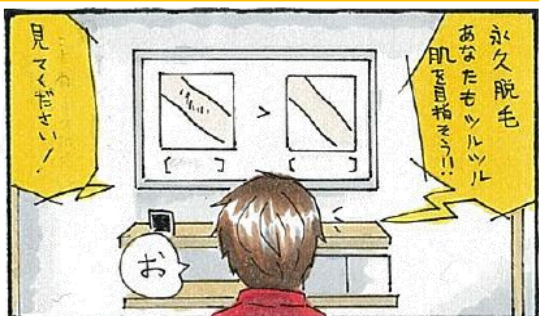
第3号(平成30年6月28日)

「こころの駅舎」発行

(協力:地域連携室あざれあ)

一時脱毛?

No.3 さっちょこ作



あるあるメモ

抗がん剤の副作用で髪が抜けることは知られています。しかし髪だけではありません。まつ毛や鼻毛も抜けてしまいます。なくなって初めて気づく小さな毛の役割と有難さ... しかし、毛が抜けて便利なこともありますよ! 今まで面倒だった無駄毛の処理はしなくて済みます。こちらは、初めて感じるうれしい有難さです。



4月は、がん患者さんご家族に体験を語って頂きました。自らの抗がん剤治療や、その後の医療者との関わりについて語ってくださった方は、現在医師や看護師を目指す若者たちに体験を語ることに使命感を感じておられました。またある患者さんは、ピアサポーターの活動を通して、がん患者として、人として生きることの尊さを伝えてくださいました。乳がんで娘さんを亡くされたご家族は、「ピンクリボン活動」の実際を語ってくださいました。がんと向き合う事は、3人にとって幸せな体験とはいえなかったかもしれません。しかし人生を精一杯生きている皆さんは、輝いて見えました。

がん患者さんや家族の方、安心して在学生活を送ることができるよう、気分転換をしたり、おしゃべりを楽しんだり、悩みを相談したり... 色々なつながりがあります。

今回は、お楽しみだったハワイアンとフラダンスでつらなことで「ハワイ気分」をお楽しみしたいと思います。皆さんどうお楽しみにお越しください。

重い手荷物はこの駅舎に預けて、楽しい時間というおみやげをカバンに詰め、また次の駅舎目指して旅を続けよう

- 日時 平成30年 8月23日(木) 14:00~15:30
- 場所 東広島芸術文化ホールくらら
交流広場 3階 303号室(サロンホール)
東広島市西条栄町7番19号
※当日は、お申し込み不要です。お申し込みは、(2)お申し込み欄に記入してください。
※当日は、お申し込み不要です。お申し込みは、(2)お申し込み欄に記入してください。
- 対象 がん患者さんや家族の方及び支援関係者
がんが原因で休学に悩んでいる方
(参加希望の方は事前申し込みをお勧めします。)
- 内容 「ハワイ気分をお楽しみ!」
ハワイアン舞踏(レインボー・ライオンダンス)の皆さん
フラダンス「ハーロー・ア・マ・ア・フラ・ア・マ・ア・フラ」の皆さん
交流会 参加者の情報交換、楽しいおしゃべりなど
終了後、希望者にはお茶会も開催可能

◆申込先・問合せ先 申込締切 8月17日(金)


一般社団法人 東広島県社会福祉会 地域連携室あざれあ
電話:082-493-7360
FAX:082-493-7361

8月イベント型 「こころの駅舎」のご案内

1年に3回講演会などを中心とした、イベント型の「こころの駅舎」を開催しています。

8月は、ハワイアンとフラダンスで癒しのひと時をお過ごしください。演奏とダンスで、ハワイの風を感じることも間違いなし! 後半は参加者同士の交流と相談の時間です。日頃感じている不安や悩みも、皆さんとの関わりの中で、解決することがあるかもしれません。

“あるある”ネタ大募集!!

 がん患者さん・ご家族・

支援者を問わず、これまでに経験した、「こんなことあるよね～」という“がん あるある体験”をご紹介します。

“あるある”かわら版を通してみんなでがん体験を共有することが、“がん”を乗り切る力になれば・・・と考えています。



■ 毎月第4木曜日

■ 開催形態

イベント型（4月、8月、12月）
定期型（上記以外の月）

■ 東広島芸術文化ホール
くらら

東広島市西条栄町7番19号



第 3 号

こころの駅舎発行



一般社団法人 東広島地区医師会
地域連携室あざれあ
電話：082-493-7360
FAX：082-493-7361

